



2015年度 決算説明会

2016年5月17日(火)

船井電機株式会社

証券コード 6839

決算概要(連結)

1. 第4四半期(16年1月-3月) 決算概要
2. 通期(2015年度)決算概要
3. 通期(2015年度)経常利益・四半期純利益
4. 機器別売上高
5. DVD関連機器の売上高
6. テレビ関連機器の売上高
7. 情報機器の売上高
8. 仕向地別売上高
9. 営業利益増減要因
10. 財務の状況
11. 棚卸資産
12. 2016年度計画
13. 機器別売上計画
14. 仕向地別売上高計画
15. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

1. 第4四半期(16年1月-3月)決算概要



(単位: 億円)

	2014年度 4Q実績	2015年度 4Q実績	前年同期比 ()は増減率
売上高	435	351	△84 (△19.5%)
営業利益 (営業利益率)	△8 (△1.9%)	△51 (△14.6%)	△43
経常利益 (経常利益率)	△23 (△5.5%)	△69 (△19.7%)	△46
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	△25 (△5.9%)	△264 (△75.4%)	△239
期中平均レート (対米国ドル)	119. ²³ 円	115. ⁰⁵ 円	

月末レート	14年12月	15年3月	15年12月	16年3月
(対米国ドル)	120. ⁵⁵ 円	120. ¹⁷ 円	120. ⁶¹ 円	112. ⁶⁸ 円

2. 通期(2015年度)決算概要

(単位:億円)

	2014年度 実績	2015年度計画 (11月10日発表)	2015年度 実績	前年同期比 ()は増減率	計画比 ()は達成率
売上高	2,170	1,879	1,681	△489 (△22.6%)	△198 (89.4%)
営業利益 (営業利益率)	5 (0.3%)	△60 (△3.2%)	△130 (△7.8%)	△135	△70
経常利益 (経常利益率)	19 (0.9%)	△75 (△4.0%)	△161 (△9.6%)	△180	△86
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (当期純利益率)	13 (0.6%)	△95 (△5.1%)	△362 (△21.5%)	△375	△267

期中平均レート (対米国ドル)	110. ⁶² 円	119. ⁸⁶ 円	119. ⁹⁸ 円
--------------------	----------------------	----------------------	----------------------

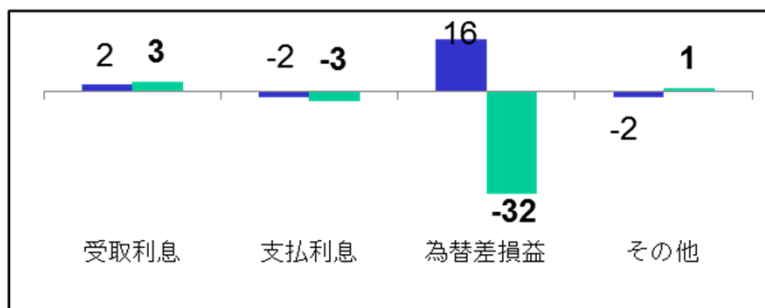
月末レート (対米国ドル)	15年3月 120. ¹⁷ 円	16年3月 112. ⁶⁸ 円
------------------	-------------------------------	-------------------------------

3. 通期(2015年度)經常利益・四半期純利益

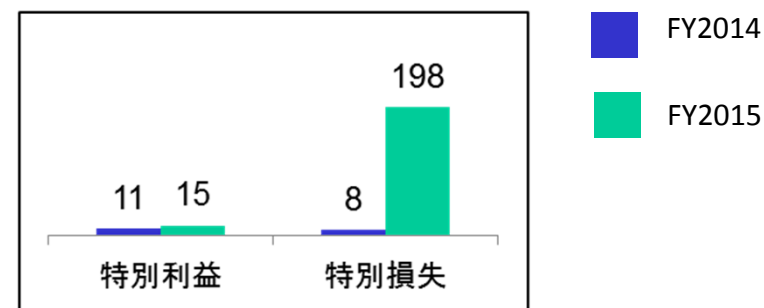
(單位: 億円)

	2014年度 実績	2015年度 実績	前年同期比
營業外収益 營業外費用	24 10	(※1) { 8 39	△16 +29
經常利益	19	△161	△180
特別利益 特別損失	11 8	(※2) { 15 198	+4 +190
税引前純利益	22	△344	△366
法人税等	9	18	+9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13	△362	△375

(※1 營業外収益/營業外費用内訳)

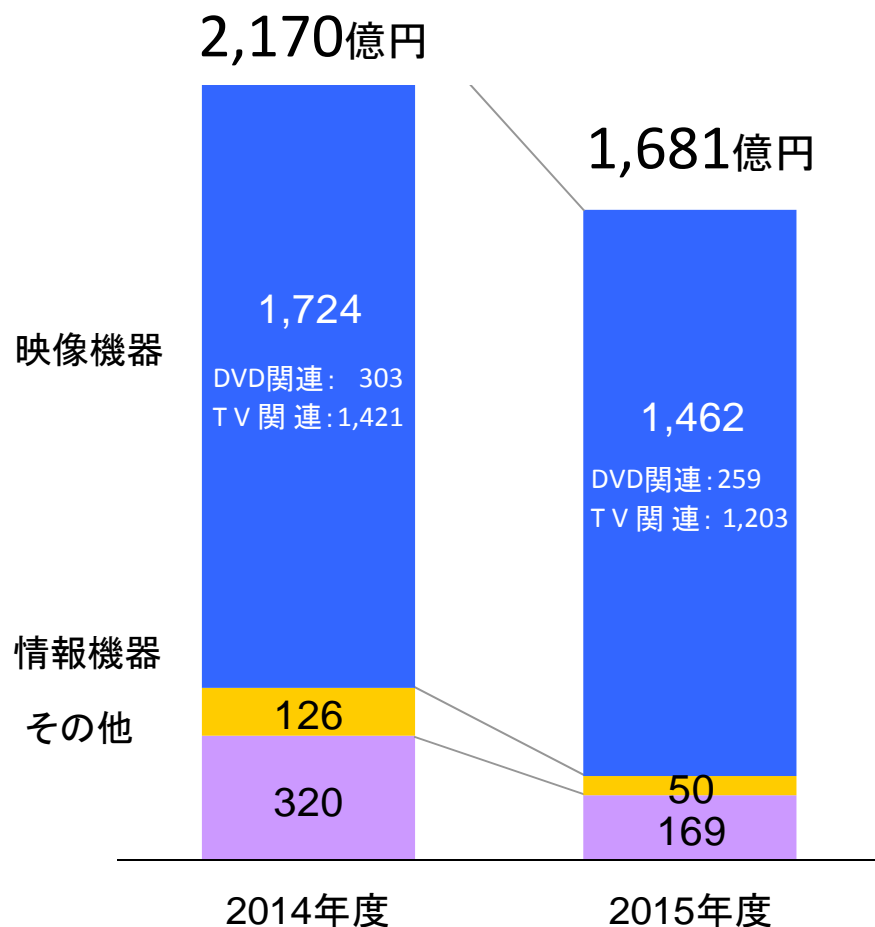


(※2 特別利益/損失内訳)

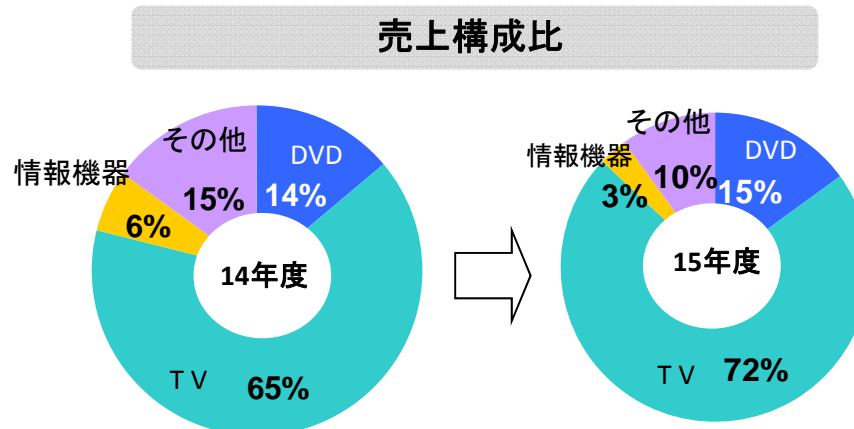


4. 機器別売上高

- 映像機器：主に液晶TVが北米年末商戦での受注減、メキシコでの競争激化により減収。
- 情報機器：自社開発IJP販売開始も、OEMビジネス終了分を補えず、減収。
- その他機器：オーディオアクセサリは販売終息方向、受信関連用電子機器も減収。

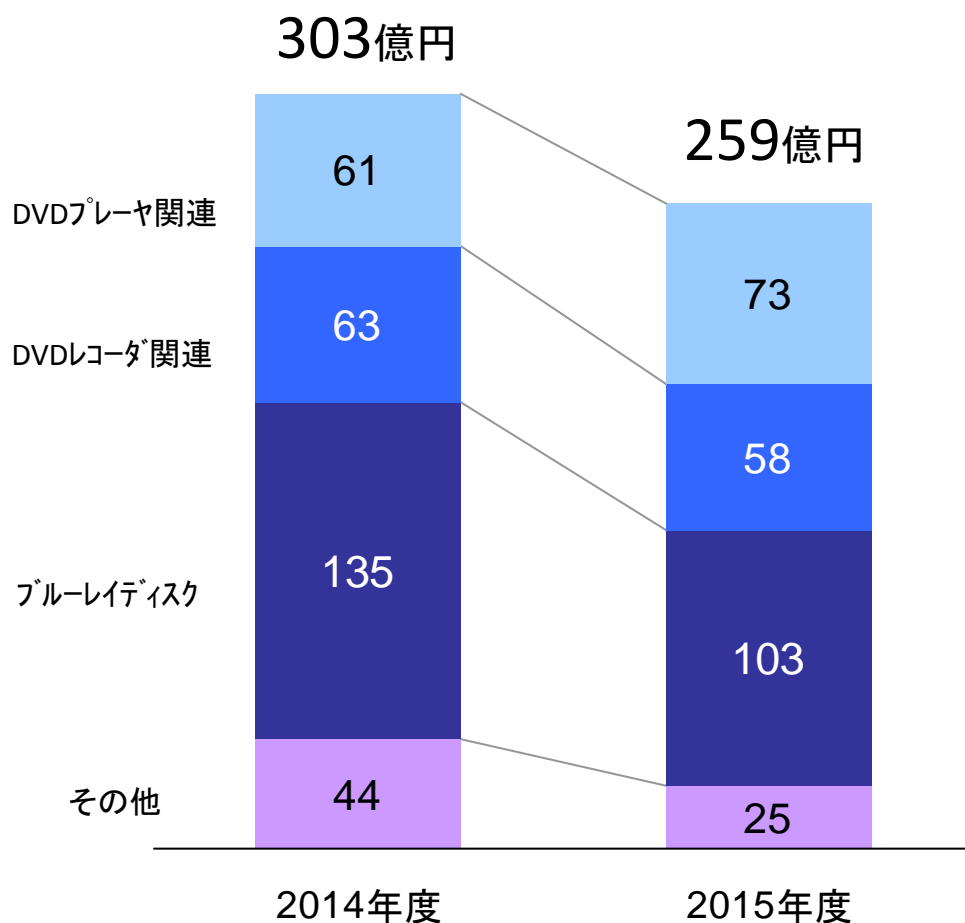


前年同期比 ()は増減率	
映像機器	: Δ 262億円 (Δ 15.2%)
DVD関連	: Δ 44億円 (Δ 14.5%)
TV関連	: Δ 218億円 (Δ 15.3%)
情報機器	: Δ 76億円 (Δ 60.4%)
その他	: Δ 151億円 (Δ 47.2%)
合計	: Δ 489億円 (Δ 22.6%)



5. DVD関連機器の売上高

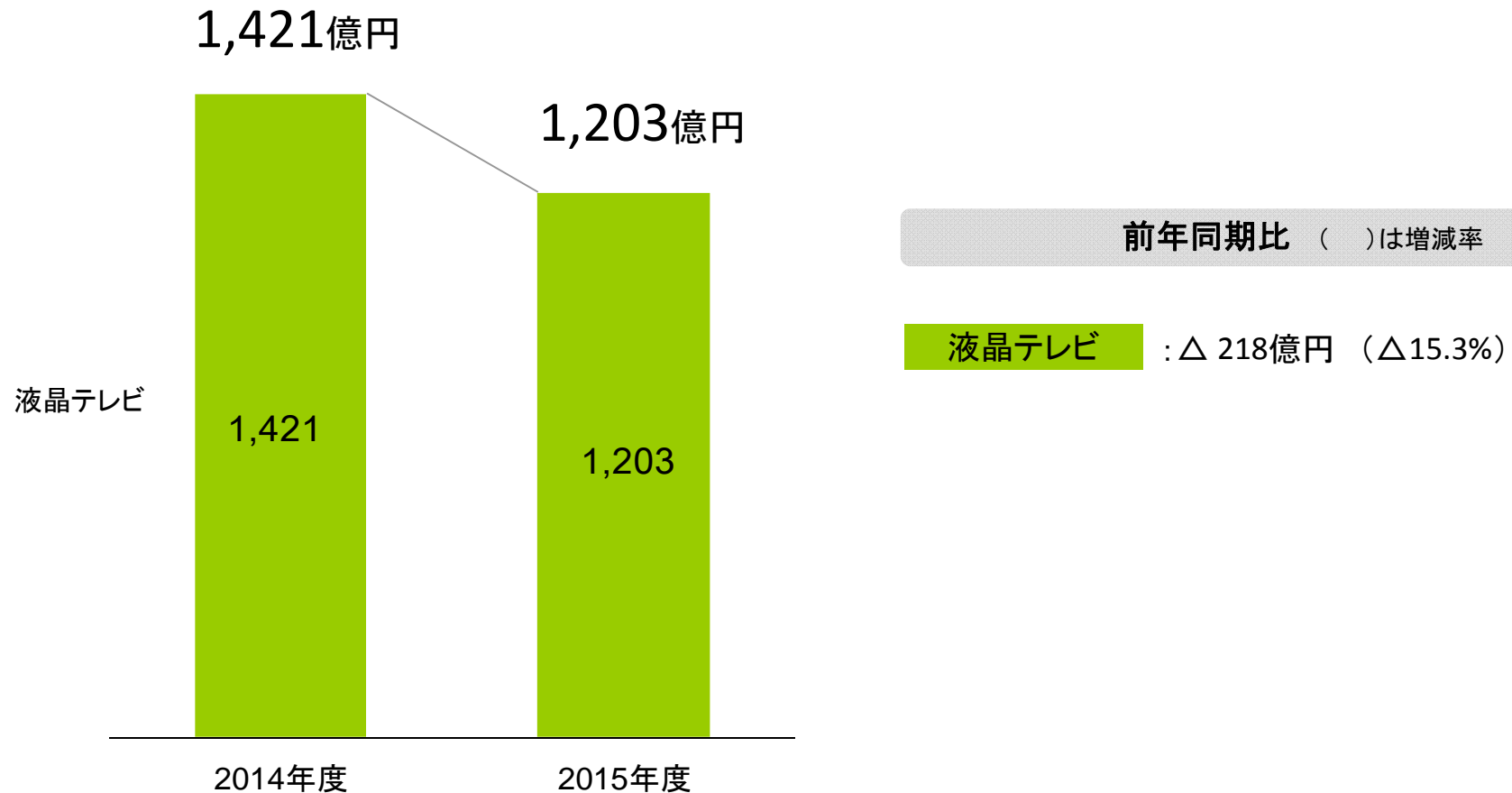
- DVDプレーヤーはVHS複合機の販売が好調。
- ブルーレイディスクは市場縮小の影響により減収。



前年同期比 ()は増減率	
DVDプレーヤー関連	: + 12億円 (+18.4%)
DVDレコーダ関連	: Δ 5億円 (Δ 7.9%)
ブルーレイディスク	: Δ 32億円 (Δ23.9%)
その他	: Δ 19億円 (Δ41.3%)
合計	: Δ 44億円 (Δ14.5%)

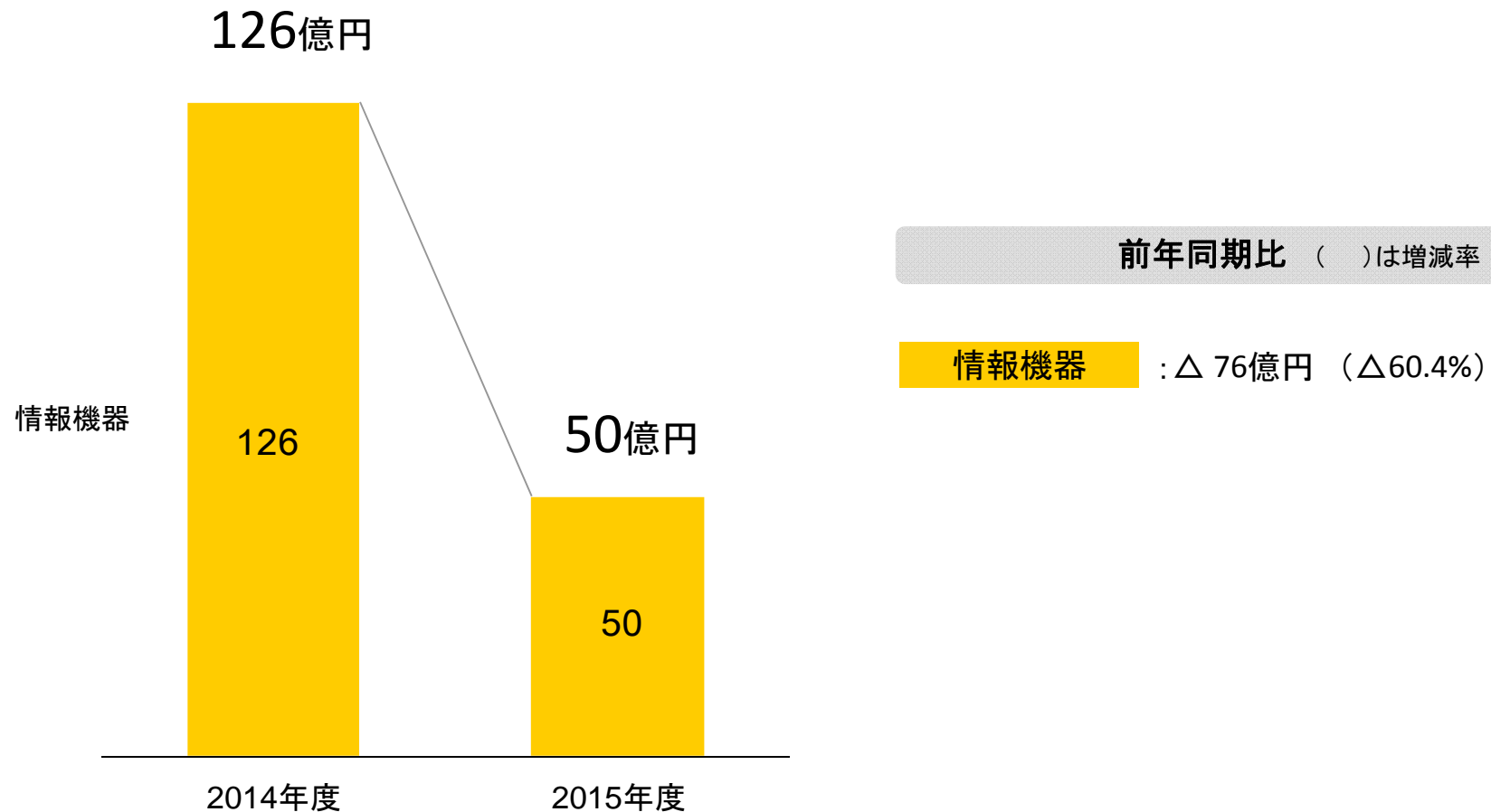
6. テレビ関連機器の売上高

- 北米の年末商戦での受注減、メキシコでの競争激化、地域量販販売不振により減収。



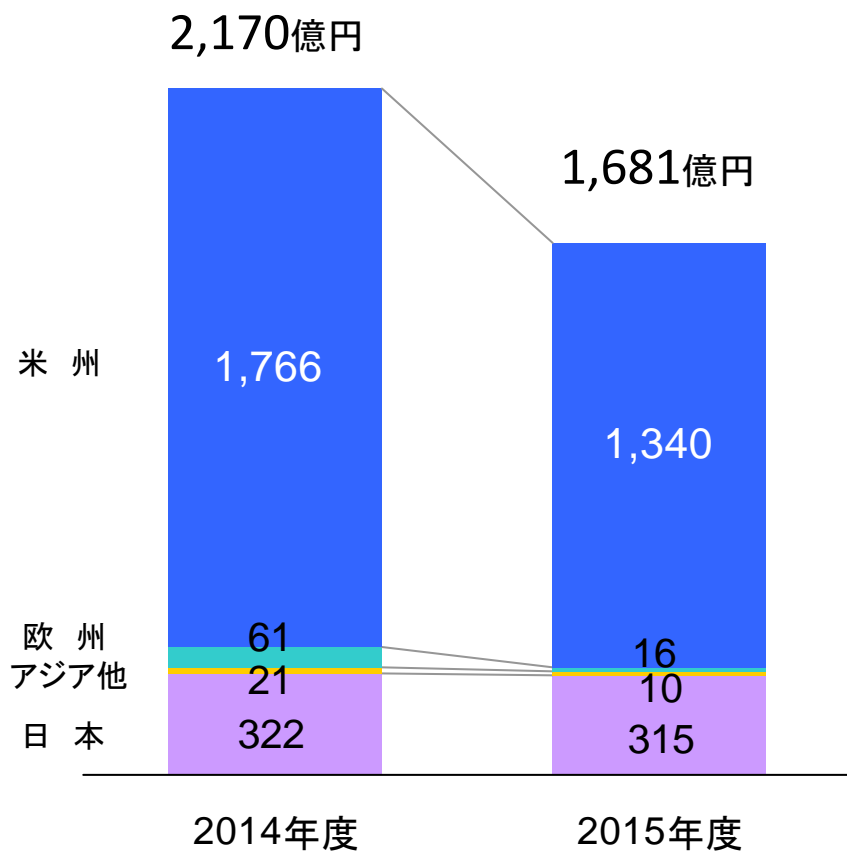
7. 情報機器の売上高

➤ 自社開発IJP販売開始もモデル数少なく、OEMビジネス終了分を補えず、減収。



8. 仕向地別売上高

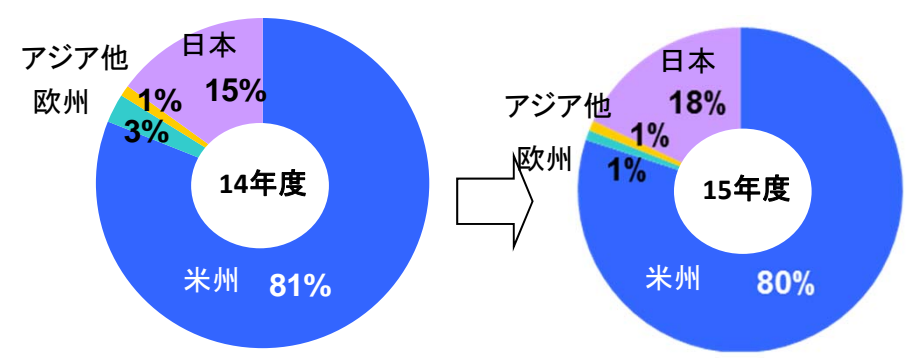
- 米州：DVD関連製品は増収、液晶テレビ、オーディオアクセサリ等が減収。
- 日本：液晶TVはOEM向け大型サイズ好調により増収。DVD/BD等は減収。



前年同期比 ()は増減率

米州	: Δ 426億円 (Δ24.2%)
欧州	: Δ 45億円 (Δ72.9%)
アジア他	: Δ 11億円 (Δ51.6%)
日本	: Δ 7億円 (Δ2.3%)
合計	: Δ 489億円 (Δ22.6%)

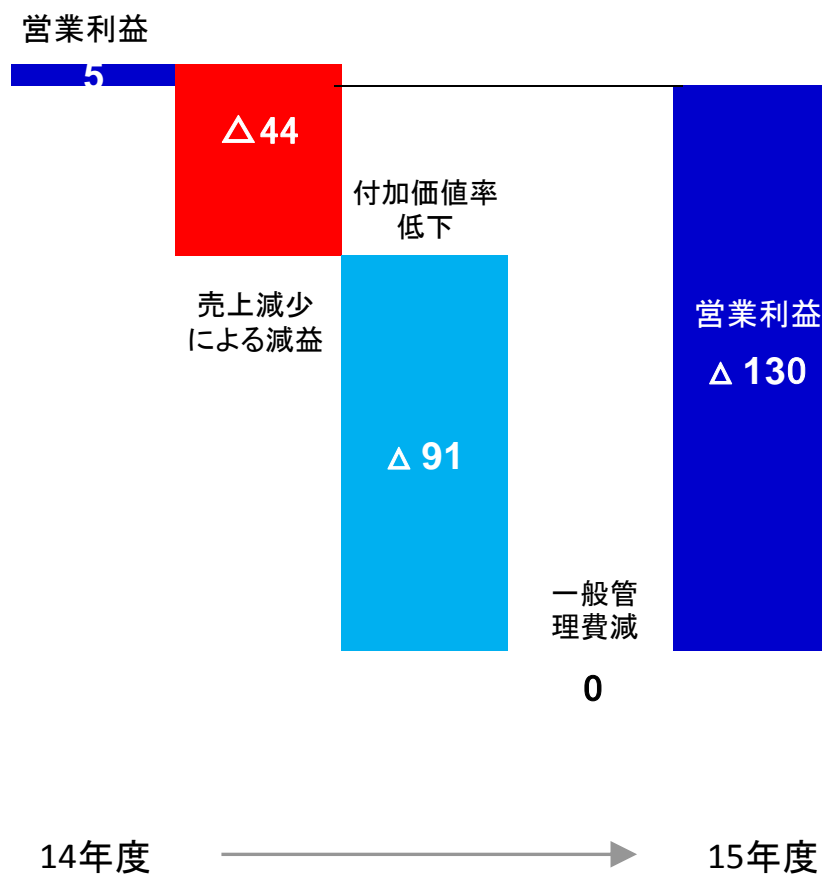
売上構成比



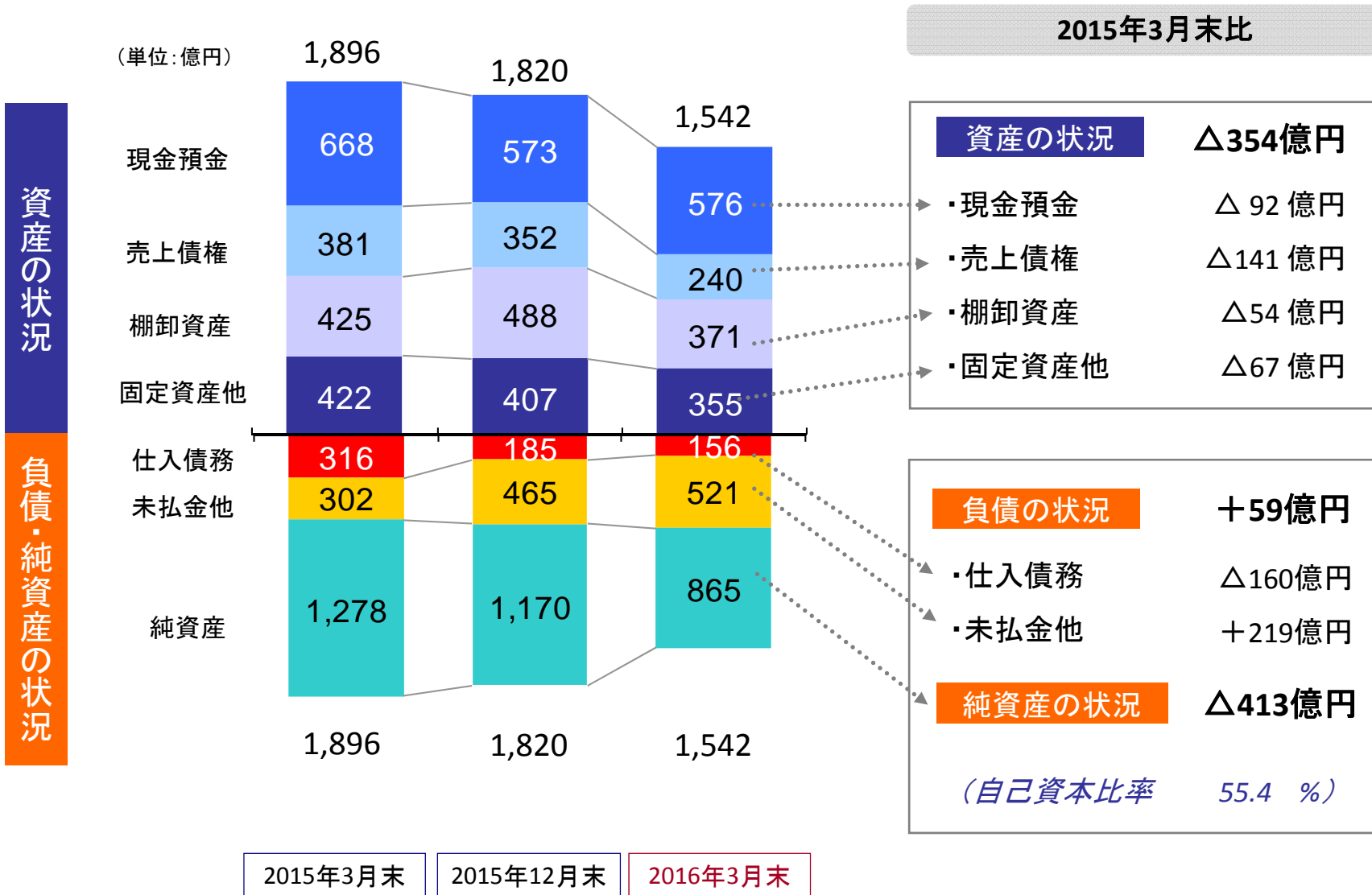
9. 営業利益増減要因

《前年同期比》

* 付加価値 = 売上 - (売上原価 + 販売費)

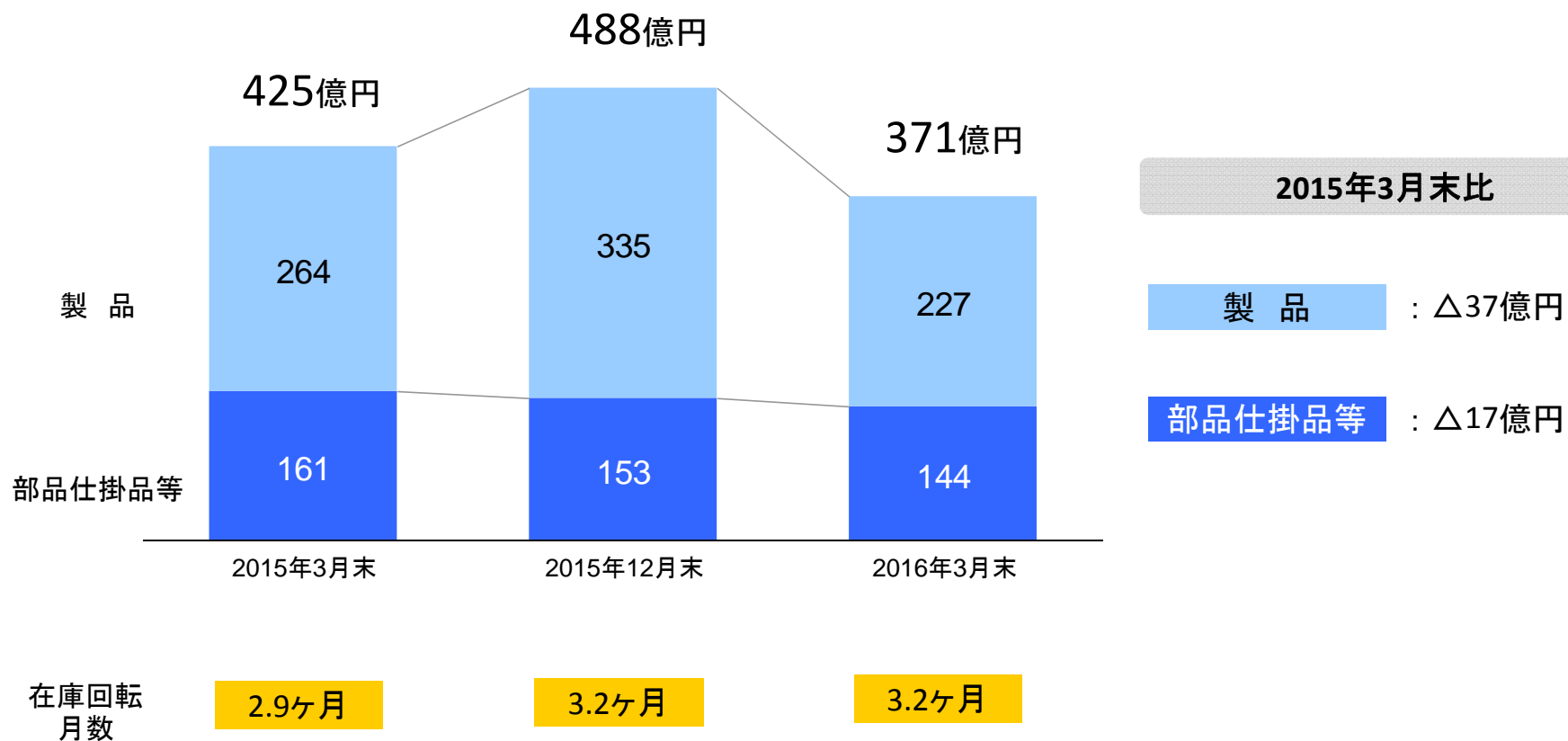


10. 財務の状況



11. 棚卸資産

(単位: 億円)



12. 2016年度計画



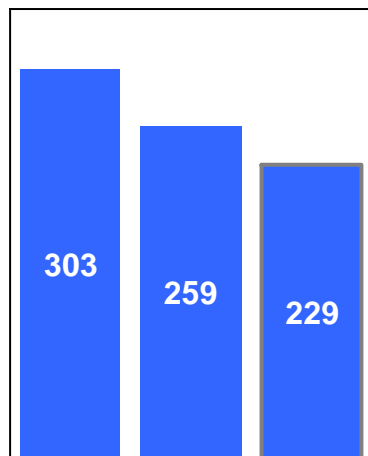
(単位: 億円)

	2015年度 実績			2016年度 計画			実績比増減 ()は増減率		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	868	813	1,681	779	941	1,720	△89	+128	+39 (+2.3%)
営業利益 (営業利益率)	△54 (△6.3%)	△76 (△9.3%)	△130 (△7.8%)	11 (1.4%)	32 (3.4%)	43 (2.5%)	+65	+108	+173
経常利益 (経常利益率)	△67 (△7.8%)	△94 (△11.6%)	△161 (△9.6%)	4 (0.5%)	31 (3.3%)	35 (2.0%)	+71	+125	+196
当期純利益 (当期純利益率)	△76 (△8.8%)	△286 (△35.2%)	△362 (△21.5%)	2 (0.3%)	12 (1.3%)	14 (0.8%)	+78	+298	+376
期中平均レート (対米国ドル)	121.72円	118.25円	119.98円	112.00円					

13. 機器別売上高計画

(単位: 億円)

DVD関連機器

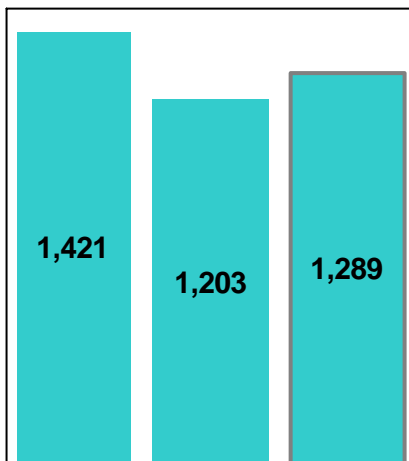


【2015年度比】
△11.6%

【減収要因】
・市場縮小により

2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

テレビ関連機器

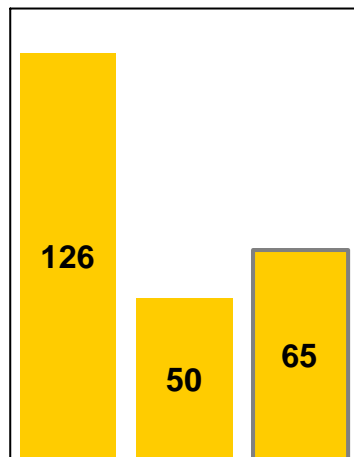


【2015年度比】
+7.1%

【増収要因】
・特定量販売上拡大

2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

情報機器

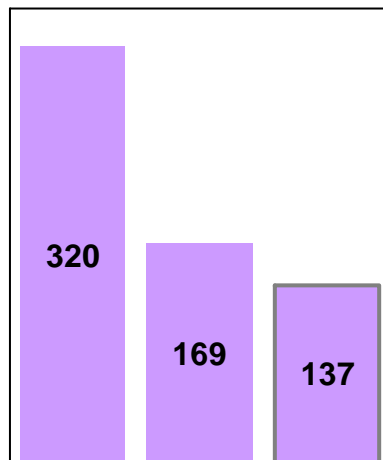


【2015年度比】
+30.0%

【増収要因】
・IJP MIF拡大により

2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

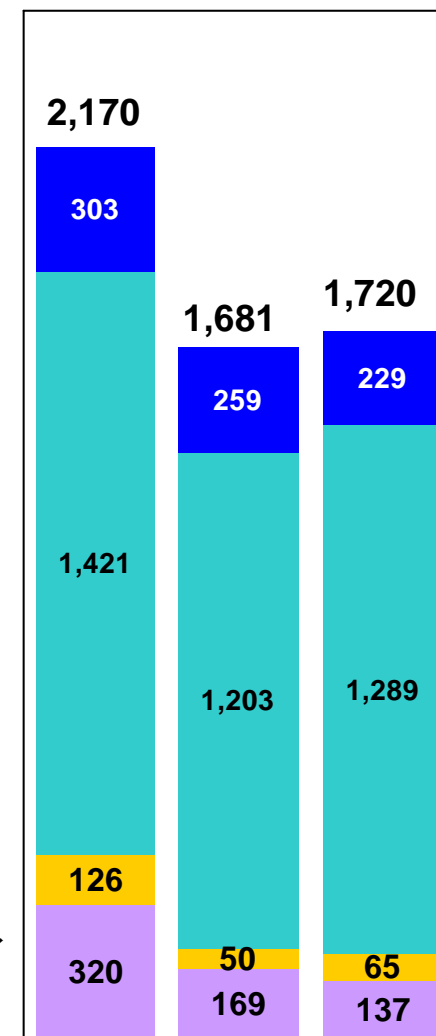
その他



【2015年度比】
△18.9%

【減収要因】
・アクセサリ一販売終了

2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

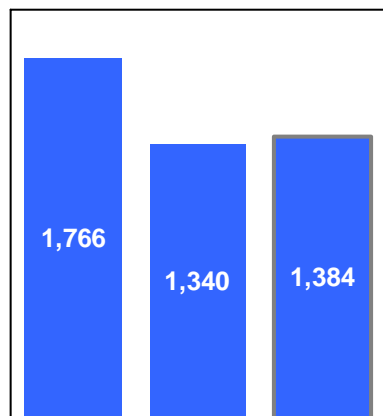


2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

14. 仕向地別売上高計画

(単位: 億円)

米州

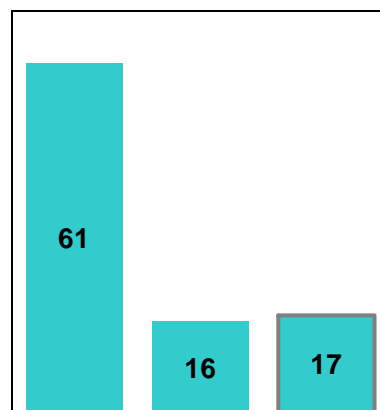


【2015年度比】
+3.4%

【増収要因】
・液晶テレビ

2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

欧州

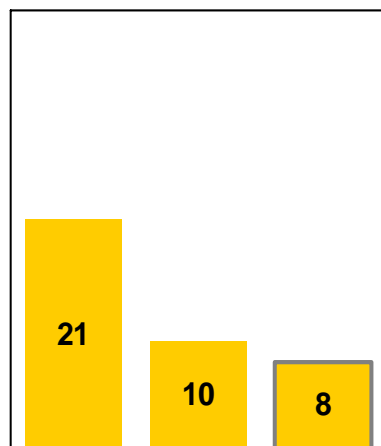


【2015年度比】
+2.1%

【増収要因】
・プリンター

2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

アジア他

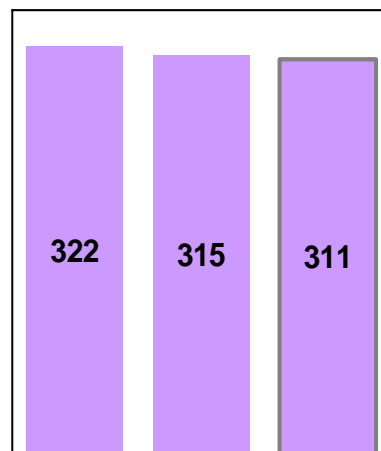


【2015年度比】
△23.3%

【減収要因】
・インクカートリッジ

2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

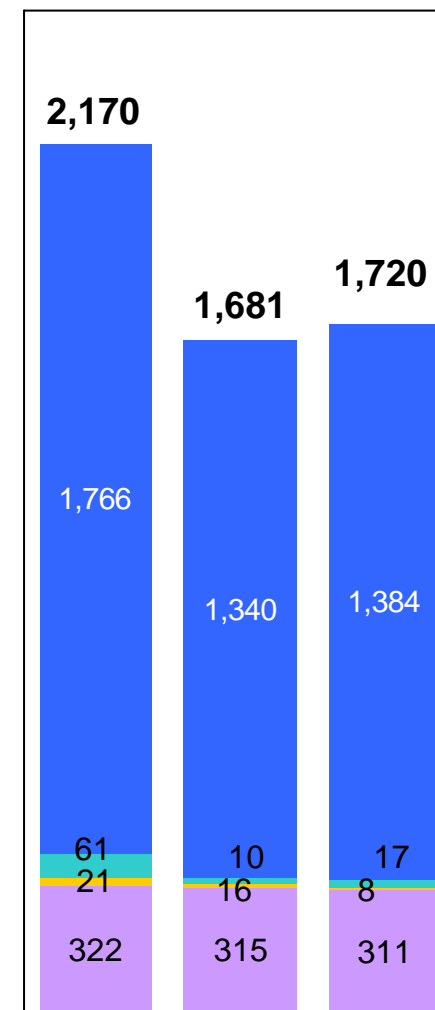
日本



【2015年度比】
△1.2%

【減収要因】
・液晶テレビ

2014年度 2015年度 2016年度
(計画)



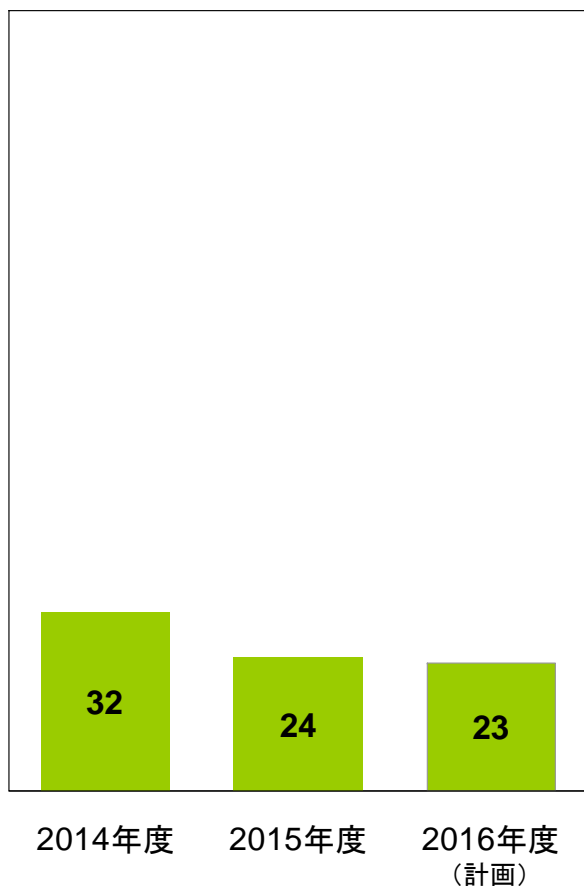
2014年度 2015年度 2016年度
(計画)

15. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

(単位: 億円)

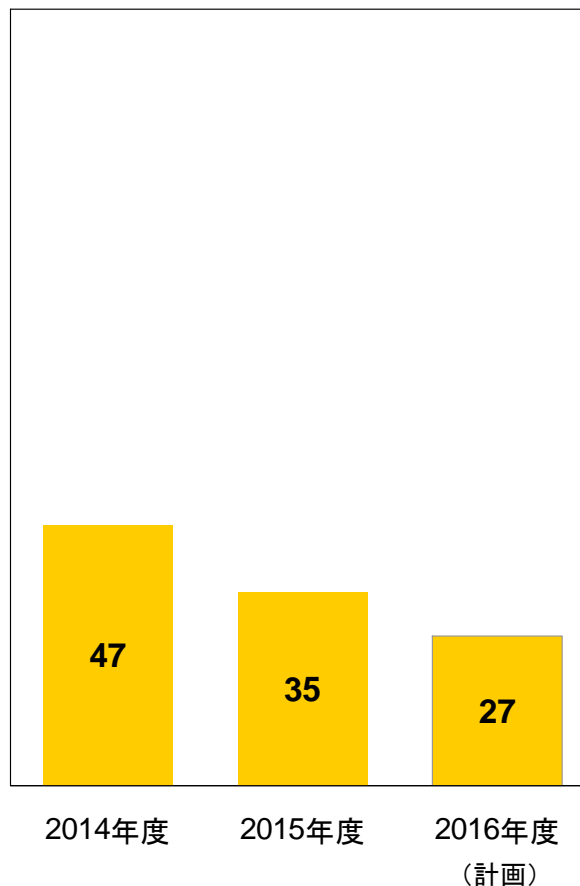
設備投資額

【2015年度比】 $\Delta 4.2\%$



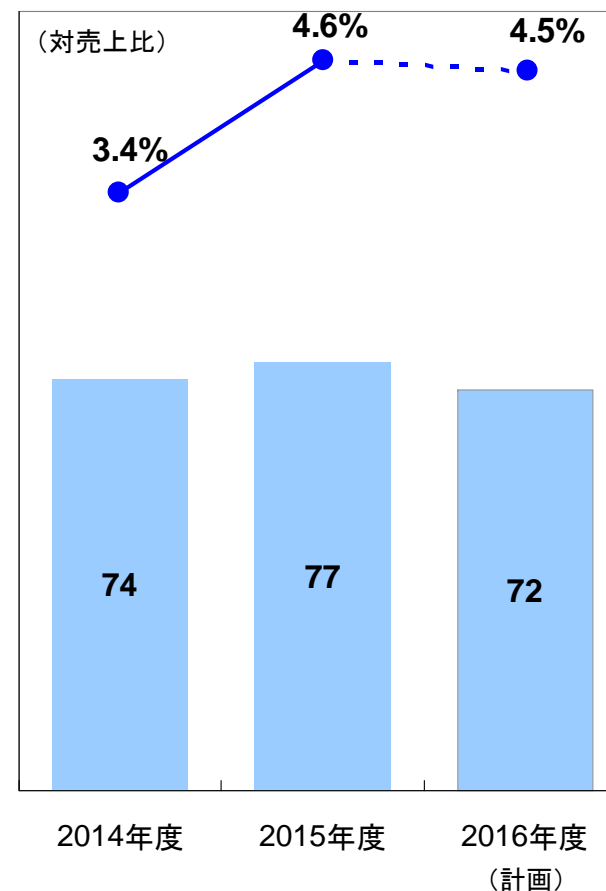
減価償却費

【2015年度比】 $\Delta 22.2\%$



研究開発費

【2015年度比】 $\Delta 6.5\%$



補足資料

1. 四半期別決算概要
2. 機器別売上高の推移(四半期)
3. 仕向地別売上高の推移(四半期)

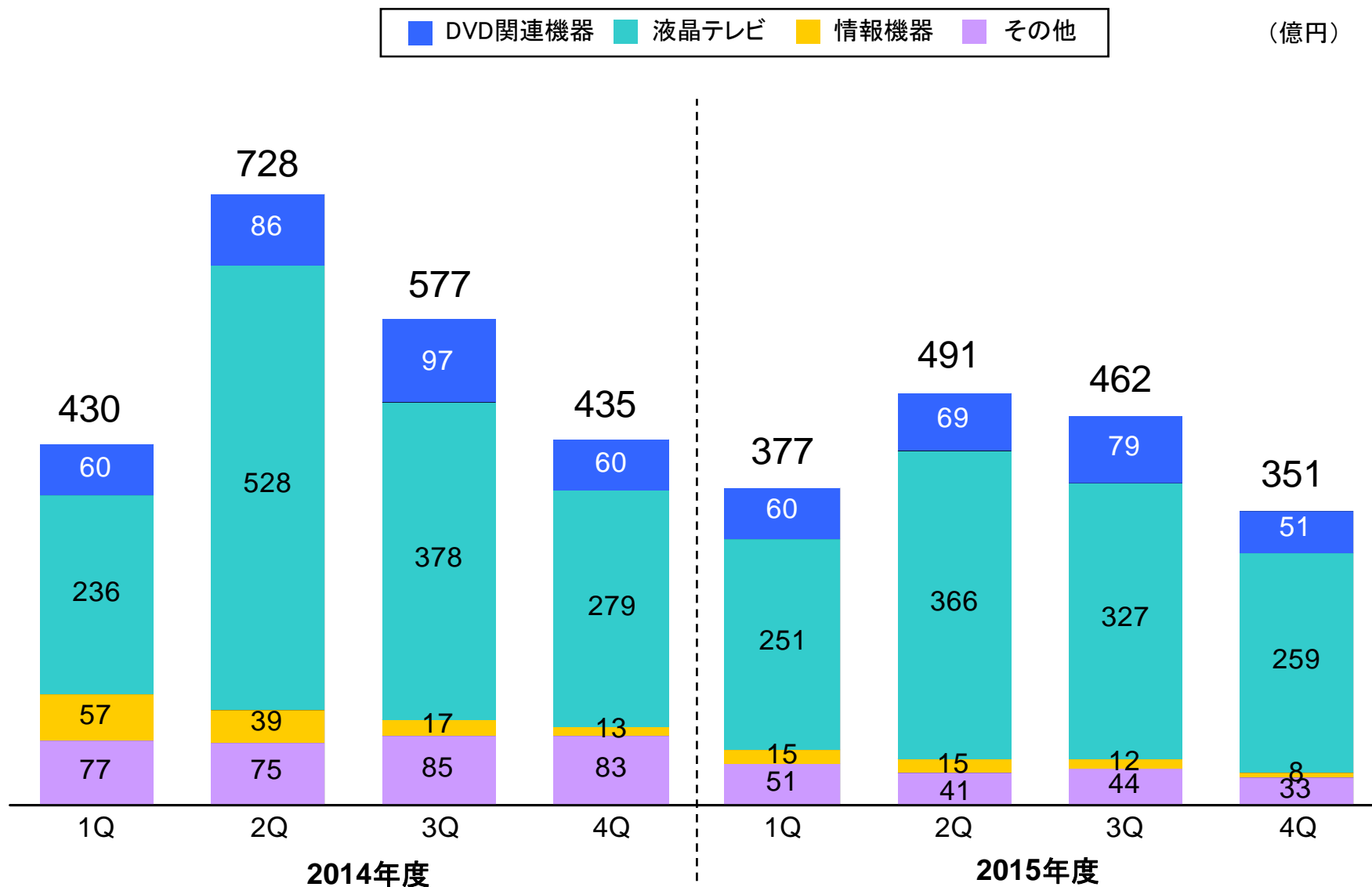
1. 四半期別決算概要



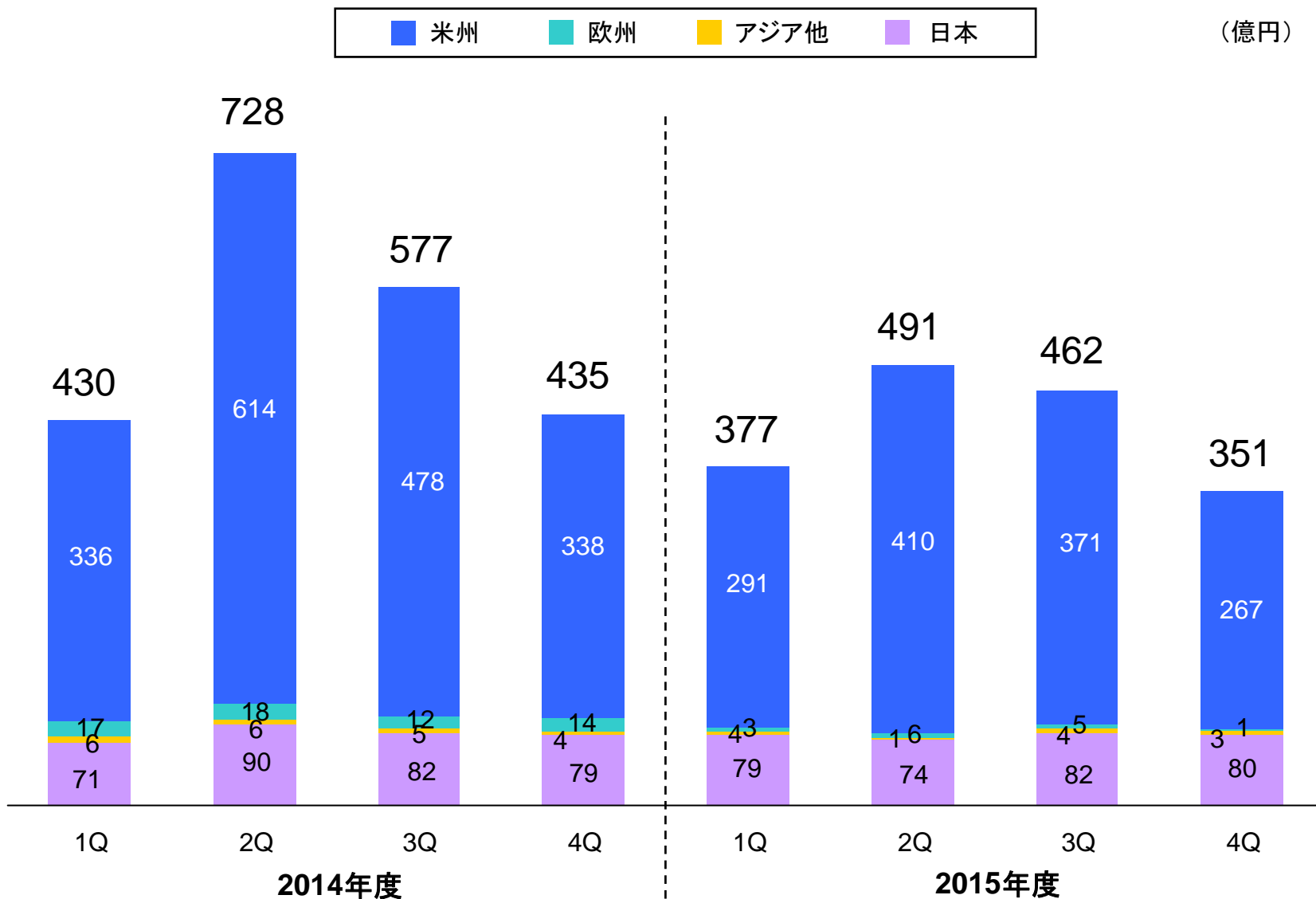
(単位: 億円)

	2014年度				2015年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	430	728	577	435	377	491	462	351
営業利益 (営業利益率)	△21 (△4.9%)	34 (4.7%)	0 (0.1%)	△8 (△1.9%)	△43 (△11.4%)	△11 (△2.3%)	△25 (△5.4%)	△51 (△14.6%)
経常利益 (経常利益率)	△24 (△5.7%)	52 (7.1%)	15 (2.6%)	△23 (△5.5%)	△37 (△9.9%)	△30 (△6.1%)	△24 (△5.4%)	△69 (△19.7%)
親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	△23 (△5.4%)	49 (6.7%)	13 (2.3%)	△25 (△5.9%)	△40 (△10.7%)	△36 (△7.5%)	△21 (△4.7%)	△264 (△75.4%)
為替レート (円/米国ドル)	101.87	105.34	116.04	119.23	121.72	121.72	121.44	115.05

2. 機器別売上高の推移(四半期)



3. 仕向地別売上高の推移(四半期)



本資料には、歴史的事実ではない将来の業績に関する予想及び見通しについての記載が含まれています。

これらの記載は、映像機器及び情報機器をはじめとする当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界動向、国内外の経済状況並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える可能性のある要因について、現時点で把握可能な情報をもとにした仮定及び見通しを前提としています。

したがって、実際の業績は、エレクトロニクス業界における競争状況、市場動向、為替動向、新製品の導入及びその成否、税制や諸制度に関する世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受け、本記載の予想及び見通しとは大きく異なる場合がありますのでご承知おきください。

